

神崎武雄 かみき たけお 小説家。明治二十九年六月十八日福岡縣生れ、昭和十九年九月十七日没（一九六一年）。大正十二年早稻田大學中退。昭和十五年長谷川伸主宰の新鷹會に加盟し、十七年雜誌「オチ」元讀物に發表した「寛容」が第十六回直木賞受賞。海軍報道班員として南方小従軍中戦死。

著書『南風』（昭和十七年五月二十一日泰光堂）、『軍人援護文藝作品集・第1輯』（合著・軍人保護院編、昭和十七年八月二十日軍人保護院）、『誓いの港』（昭和十八年一月十日飛鳥書房）、『寛容』（昭和十九年四月五日大川屋書店）等。